

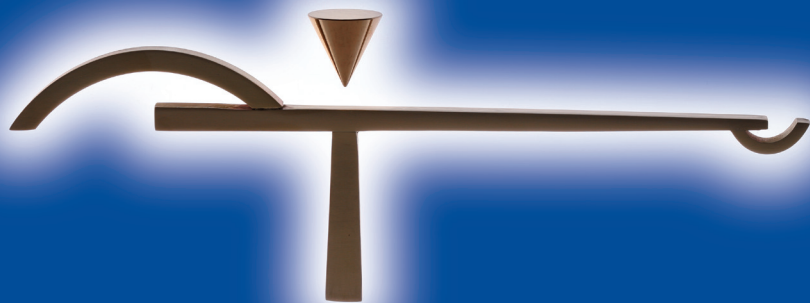
Kenkyu Soshu No.610

研究 双書

途上国からみた「貿易と環境」

新しいシステム構築への模索

箭内彰子・道田悦代：編



IDE-JETRO アジア経済研究所

Kenkyu Soshō No.610

研究
双書

途上国からみた「貿易と環境」

新しいシステム構築への模索

箭内彰子・道田悦代：編

IDE-JETRO アジア経済研究所

研究双書 No. 610

箭内彰子・道田悦代編

『途上国からみた「貿易と環境」——新しいシステム構築への模索——』

Tojo-koku kara Mita “Boeki to Kankyo”: Atarashii Shisutemu Kouchiku heno Mosaku

(Trade and the Environment: Challenges for Developing Countries)

Edited by

Akiko YANAI, and Etsuyo MICHIDA

Contents

Introduction	Issues on Trade and the Environment: The Perspective of Developing Countries (Akiko YANAI, and Etsuyo MICHIDA)
Part I Issues on Trade and the Environment in Selected Environmental Field	
Chapter 1	Transformation of the Climate Change Regime and the World Trading System in a Globalizing Economy (Yukari TAKAMURA)
Chapter 2	Management of Transboundary Movement of Hazardous Waste and Developing Countries (Michikazu KOJIMA)
Chapter 3	What are the Effective Policy Measures for Forest Sustainability in Developing Countries? (Mihoko SHIMAMOTO)
Chapter 4	Impact of Product-related Chemical Regulations on Developing Countries through Supply Chains (Etsuyo MICHIDA)
Chapter 5	Interaction between Food Trade and Food Safety Regulations in Developing Countries (Aya IINO)
Part II Cross-cutting Issues on Trade and the Environment	
Chapter 6	Preferential Treatment for Developing Countries at the Trade-Environment Interface (Akiko YANAI)
Chapter 7	WTO Rules on Subsidies Relevant to Environmental Protection (Yukari TAKAMURA)
Chapter 8	Private Standards for Food Safety and the Environment (Etsuyo MICHIDA)
Chapter 9	Environmental Provisions in Regional Trade Agreements (Akiko YANAI)
Chapter 10	Capacity Development for Trade and the Environment (Michikazu KOJIMA)
Discussion	(Akiko YANAI, and Etsuyo MICHIDA)

[Kenkyu Soshō (IDE Research Series) No. 610]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2014

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

条約・法律・宣言リスト

略語リスト

序 章 開発途上国をめぐる「貿易と環境」問題

.....	箭内彰子・道田悦代	3
はじめに		3
第1節 「貿易と環境」議論の展開		5
第2節 貿易と環境問題における途上国		11
第3節 分析視角——途上国をめぐる状況の変化——		18
第4節 本書の構成		25

第I部 「貿易と環境」の各分野における課題

第1章 経済のグローバル化における気候変動に関する

国際制度の変容と貿易レジーム	高村ゆかり	35
はじめに		35
第1節 気候変動に関する国際制度と交渉の到達点		36
第2節 新興国の台頭と気候変動に関する国際制度の変容		40
第3節 経済のグローバル化と気候変動に関する国際制度の変容		43
第4節 新たな文脈における気候変動に関する国際制度と 貿易レジーム		45
おわりに		54

第2章 有害廃棄物の越境移動管理と開発途上国	小島道一	61
はじめに		61
第1節 バゼル条約の概要		63
第2節 先進国から途上国への有害廃棄物の輸出禁止をめぐる交渉		65
第3節 バゼル条約における途上国と先進国		70
第4節 途上国の経済発展と Ban 改正		73
おわりに		78
第3章 開発途上国の森林の持続可能性に有効な政策手段は何か？	島本美保子	81
はじめに		81
第1節 途上国の天然林資源の持続可能性		82
第2節 違法伐採に対する先進国の対策		84
第3節 森林認証と森林の持続可能性		90
第4節 パーム油認証と森林の持続可能性		91
第5節 REDD+ と森林の持続可能性		93
第6節 生物多様性条約と森林の持続可能性		98
第7節 総括		101
第4章 製品環境規制がサプライチェーンを通じて開発途上国に 与える影響——化学物質規制の事例——	道田悦代	107
はじめに		107
第1節 製品環境規制が企業に与える影響		111
第2節 製品環境規制導入の背景と各国政策への影響		118
第3節 化学物質管理に関する国際的な取り組み		125
第4節 今後の研究に向けて		128

第5章 開発途上国の食品貿易と食品安全規制	飯野 文	135
はじめに		135
第1節 途上国の食品貿易の現状		138
第2節 途上国が食品貿易に際して直面する課題		141
第3節 SPS 協定中の科学に関する規律と途上国		153
結びに		163

第II部 環境分野横断的な課題

第6章 「貿易と環境」における途上国優遇措置	箭内彰子	187
はじめに		187
第1節 貿易分野における途上国優遇措置 ——特別かつ異なる待遇 (S&D)——		189
第2節 環境分野における途上国優遇措置 ——共通だが差異ある責任 (CBDR) 原則——		192
第3節 S&D と CBDR の接点		199
第4節 途上国優遇措置が抱える問題点		204
結びに		206
第7章 環境保全にかかわる補助金と WTO 法	高村ゆかり	211
はじめに		211
第1節 補助金協定における補助金規律		213
第2節 環境保全にかかわる補助金の概要と類型		217
第3節 途上国のグリーン経済発展と補助金, 自由貿易規律		223
結びにかえて		227

第8章 環境・食品安全分野におけるプライベート・スタンダード	
..... 道田悦代	233
はじめに	233
第1節 プライベート・スタンダードの概要と背景	235
第2節 プライベート・スタンダードが途上国に与える影響	241
第3節 国際的な対応と取り組み	246
おわりに	249
第9章 地域貿易協定における環境条項 箭内彰子 253
はじめに	253
第1節 環境条項の概要	254
第2節 各国 RTA の環境条項の特徴	260
第3節 RTA によって途上国が直面する「貿易と環境」問題	273
結びに	276
第10章 貿易と環境分野の効果的なキャパシティ・	
ディベロップメントに向けて 小島道一 281
はじめに	281
第1節 途上国の能力向上に関する概念整理	283
第2節 国際的な宣言における	
環境分野の「途上国の能力向上」への関心	285
第3節 国際環境条約におけるキャパシティ・ビルディング	288
第4節 WTO における取り組み	293
第5節 製品環境規制への対応	295
第6節 「貿易と環境」とキャパシティ・ディベロップメント	299
おわりに	304

おわりに 箭内彰子・道田悦代 ... 307

索 引 319

【アルファベット B～N】

Ban 改正 61, 65-71, 73-79, 197, 199-200, 206
 CBDR 13, 42, 50, 62, 65, 70, 79, 187-188, 192-208, 310, 313
 COP → 締約国会議
 CTE → 貿易と環境委員会
 ESM → 環境上適正な管理
 Eurep GAP xvii, 148, 177, 237, 247
 E-waste 64, 75, 121
 FAO → 国連食糧農業機関
 FIT → 再生可能エネルギー固定価格買取制度
 FLEGT xvii, 85-86, 89
 FSC 88, 90-91, 237, 240
 FTA → 自由貿易協定
 GATT xii, 5-9, 189-192, 208, 260, 286, 293
 ——第20条 9, 29, 47-49, 55-56, 102, 219, 258, 312-313
 Global GAP xvii, 237, 240, 242, 247-248
 GMO → 遺伝子組換え
 GSP → 一般特恵関税制度
 ISO14001 245, 249
 ITC 241, 245-246, 249
 NAFTA 16, 225, 255-256, 258, 261-264

【アルファベット O～R】

Oeko-Tex 117, 237, 244
 PPM(s) 9, 125-126
 race-to-the-bottom → 規制引き下げ競争
 race-to-the-top → 規制引き上げ競争
 REACH 規則 xiii, xx, 12, 23, 107-131, 239, 295-298
 REDD+ xix, 93-98
 Rio+20 xx, 25, 51, 218, 287
 RoHS 指令 xiii, 12, 23, 46, 107-131, 295-298
 RSPO xx, 91-93, 236-237

RSPO-RED 236
 RTA → 地域貿易協定

【アルファベット S～W】

S&D 13, 159-163, 176, 180, 187-210, 221, 260, 272, 278, 310, 313
 ——条項 159-163, 170, 180, 191-192
 SAICM 127
 SPS xii, 135-184, 203-204
 ——委員会 141, 144, 148-149, 166, 242, 247-248
 ——協定 xii, 8, 135-184, 203-204, 248, 251
 STC → 特定の貿易上の関心事項
 TBT 182, 265, 270-272
 ——委員会 125-126, 246-247
 ——協定 xii, 8, 203-204, 246, 251, 295, 297
 UNCED → 地球サミット
 UNCTAD → 国連貿易開発会議
 UNEP → 国連環境計画
 VPA xxi, 85-86
 WEEE 指令 xiii, 120-121, 298
 WSSD → 持続可能な開発に関する世界首脳会議
 WTO xii, 3-11, 13, 16-17, 21, 23-24, 47-54, 81, 102, 125-126, 135-137, 147, 161, 163-165, 187-192, 199, 204-208, 211-231, 234, 246-247, 253, 260, 281, 293-295, 299-302, 309, 312-314

【あ行】

アジェンダ21 x, 15, 48, 50, 103, 126-128, 286-287
 一般特恵関税制度 (GSP) 190
 遺伝子組換え (GMO) 22, 90, 135, 147, 151-152, 167, 175, 178, 180-181, 183
 違法伐採対策 84-89, 101-102

ウィーン条約 → オゾン層保護のための
ウィーン条約
衛生植物検疫措置 → SPS
——の適用に関する協定 → SPS 協
定
エコカー補助金/減税 18, 25, 53, 218
エコラベル 8, 236
エビ・カメ事件(米国エビ輸入制限事件,
米国エビ輸出制限事件) 9, 48-50
オゾン層 ix, 7, 53, 196, 281, 289-290, 292
——保護のためのウィーン条約 ix,
196-198, 290
温室効果ガス 20, 36-37, 42, 44, 54, 93-
98, 197-198, 217, 309-310

【か行】

カーボン・リーケージ 43, 46, 55
科学的根拠/証拠 146-162, 174-184,
203-204, 207, 311
カリフォルニア効果 46, 119
環境アセスメント 9, 92, 259, 263, 271,
275, 277
環境影響評価 → 環境アセスメント
環境管理 71, 119, 130, 200, 245, 308-310,
314-316
環境上適正な管理(ESM) 69, 73, 79
環境条項 24, 253-280
環境と開発に関するリオ宣言 x, 15, 48,
50, 195, 286
環境貿易措置 281, 287-288, 292-293, 297
環境補助金 313
カンクン合意 35, 38-40, 95-96
関税及び貿易に関する一般協定 →
GATT
環太平洋パートナーシップ 228, 261
管理能力 64, 70-78, 200, 207
規制引き上げ競争 119, 122, 250, 316
規制引き下げ競争 16, 122, 246, 316
キャパシティ・アセスメント 284, 301-
303
——ディベロップメント 266, 281-
306
——ビルディング 95, 207, 256, 281-

306, 311, 315
共通だが差異ある責任 → CBDR
共通の関心事 13, 193
京都議定書 xi, 35-42, 70, 73, 197, 206,
309
漁業補助金 24, 200-202, 217, 219-223
グリーン経済 223-227, 313
グリーン購入法 xiv, 87
グリーン市場 51-53
グリーン成長 25, 51-54, 313-314
グリーン調達 24, 115, 124, 296
高懸念物質 xx, 112, 129
後発開発途上国 41, 138, 188, 192, 198-
199, 201-202, 204-205, 215-216,
219-223, 293
コーデックス委員会 xvi, 164-165, 174-
184, 235, 247
国際環境条約 ix-xii, 5-12, 18-25, 70, 103,
188, 192-198, 205-207, 258, 266,
270, 281-283, 288-293, 300, 302,
314-316
国際獣疫事務局 164, 168, 251
国際貿易センター → ITC
国内禁止物品 8, 15, 17
国内産品優先使用補助金(ローカルコ
ンテンツ補助金) 52, 214-216,
225-226
国連開発計画(UNDP) 15, 96, 282-283
国連環境開発委員会 → ブレントラン
ト委員会
国連環境開発会議 → 地球サミット
国連環境計画(UNEP) 6, 11, 63, 96, 287,
290, 292
国連気候変動枠組条約 x, 35-59, 61-62,
70, 94-98, 193, 197-198, 206
国連食糧農業機関(FAO) 96, 98-99, 101,
164, 222
国連人間環境会議 → スtockホルム
会議
国連貿易開発会議(UNCTAD) 15, 286,
297, 298
国境調整 47-50

【さ行】

サイエンススペース 137, 152, 163, 204
 再生可能エネルギー固定価格買取制度
 (FIT) 51-53, 223-226
 サプライチェーン 4, 20, 44, 107-134, 234,
 238-245, 250, 296-297, 301, 307,
 315
 サプライヤー 9, 107-118, 124, 130, 233-
 244, 248, 250, 296
 事前通告・同意手続き 7, 49, 61, 65, 67,
 71, 78, 126
 持続可能な開発 9-10, 14, 16-17, 48, 189,
 195, 207, 255, 262, 286, 293, 311-
 312
 ——に関する世界首脳会議 (WSSD)
 6, 11, 62
 自由貿易協定 (FTA) 148, 165, 227
 食品安全規制 / 基準 / 規則 26, 133-184,
 199, 203-204, 207, 233-252, 296,
 311-312
 新興国 4, 19, 21, 27, 36-38, 40-44, 51-
 53, 123, 161, 188, 197, 205, 307,
 309-310, 316
 森林原則声明 x, 82, 195
 森林認証 xix, 8, 88, 90-93, 102, 240, 246,
 312, 315
 人類の共同遺産 193
 水銀条約 (水銀に関する水俣条約) xi,
 22, 127
 ストックホルム会議 6, 285
 ——条約 xi, 22, 127, 292, 314
 製品環境規制 20, 26, 107-134, 199, 203-
 204, 207, 281-283, 287, 295-304,
 311, 315-316
 政府調達 24, 85, 88, 261, 268, 270-271,
 293
 ——協定 xii, 24
 生物多様性 12, 17, 84, 89, 95, 102-103,
 269, 271, 314
 ——条約 x, 48, 50, 98-101, 193, 195
 世界銀行 71, 74, 96, 138, 164, 215, 282-
 283
 世界税関機関 292

世界貿易機関 → WTO
 相互主義 13, 137, 190
 卒業問題 / 条件 205-207

【た行】

ダーバン・プラットフォーム決定 35,
 38, 43
 地域貿易協定 (RTA) 5, 16, 23-25, 28,
 135, 148, 253-280
 地球環境ガバナンス 62
 地球サミット (国連環境開発会議 /
 UNCED) xxi, 3, 6, 9, 15, 20, 62,
 103, 127-128, 195, 286, 315
 締約国会議 (COP) 35-39, 41-43, 49-50,
 62, 64-70, 73, 94-96, 197-198, 281,
 289-291, 302
 デュー・デリジェンス 86, 239
 天然林木材林産物利用事業許可 83
 ドーハ開発アジェンダ 10-11, 21-24,
 161-162, 192, 201-202, 205, 253,
 287, 312
 ドーハ閣僚宣言 10, 161, 204, 219, 263,
 293, 312
 特定の貿易上の関心事項 (STC) 26,
 141, 144-152, 163, 174, 181
 特別かつ異なる待遇 → S&D
 途上国優遇措置 187-210, 310

【な行】

内包炭素 44-45
 名古屋議定書 xi, 99-101
 二分論 / 二極分化 22, 62, 188, 197-198,
 202, 204-205, 208, 310-311
 人間環境宣言 ix, 194, 285
 認証 xviii, xix, xx, 7-9, 26, 73, 82, 88, 90-
 94, 102, 148, 150-151, 164, 174,
 177, 179, 182-183, 233-252, 267-
 268, 298-299, 312, 315

【は行】

バーゼル条約 x, 6-7, 22, 26, 61-80, 196,

199-200, 203, 206-207, 274-275,
281, 283, 288, 290-292, 300, 302-
304, 310, 314
 パーム油プランテーション 89, 92-93
 パーム油認証 xviii, xx, 91-93, 102, 240,
246, 312
 非関税障壁 11, 17
 非貿易的関心事項 24, 136
 プライベート・スタンダード 148, 152,
163-164, 233-252, 308, 312, 314-
316
 プルントラント委員会（国連環境開発委
員会） 286
 紛争解決機関 49-50, 211-212, 217-218,
222-224, 227
 紛争解決手続き / 手段 8-9, 192, 214,
256-257, 263, 270, 313
 貿易制限措置 3, 6-8, 10, 17, 21, 23, 47,
102, 181, 188, 258, 263, 281, 312-
313
 貿易と環境委員会（CTE） 10, 17, 82, 211,
293
 貿易の技術的障害に関する協定 →
TBT 協定
 補助金 11, 17, 24-25, 27, 51-53, 199-202,
207, 211-231, 313-314
 ——協定（補助金及び相殺措置に関
する協定） xii, 52, 200-201, 212-
219, 222, 225-226

【ま行】

マグロ・イルカ事件 8, 9
 水俣条約 → 水銀条約
 木材利用許可 83
 モントリオール議定書 ix, 3, 7, 61, 70,
196, 206, 281, 283, 288-290, 292,
304, 314

【や行】

有害廃棄物 x, 6-7, 20, 61-80, 127, 196-
197, 199-200, 274-275, 281, 290-
291, 310-311, 314
 輸出補助金 214-216, 226

【ら行】

ライフサイクルアセスメント 9, 20, 107
 ラベリング 8, 147
 レイシー法 xiv, 87
 ローカルコンテンツ補助金 → 国内産
品優先使用補助金
 ロンドン条約 ix, 194

【わ行】

ワシントン条約 ix, 6-7, 263, 286, 288-
289, 292, 300

執筆者一覧

や ない あき こ
箭内 彰子

日本貿易振興機構アジア経済研究所主任研究員。早稲田大学大学院法学研究科修士課程修了。ジョージワシントン大学ロースクール LL.M.。専門は国際経済法、国際開発法。

みち だ えつ よ
道田 悦代

日本貿易振興機構アジア経済研究所副主任研究員。神戸大学大学院国際協力研究科博士課程終了，博士（経済学）。専門は環境経済学，とくに発展途上国にかかわる環境と貿易問題。

たかむら
高村 ゆかり

名古屋大学大学院環境学研究科教授。一橋大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学。専門は国際法，国際環境法。

こ じま みちかず
小島 道一

日本貿易振興機構アジア経済研究所主任研究員。カリフォルニア大学バークレー校修士。専門は環境・資源経済学。

しまもと み ほ こ
島本 美保子

法政大学社会学部教授。慶應義塾大学経済学研究科博士課程修了，博士（経済学）。専門は環境経済学，とくに森林問題。

いい の あや
飯野 文

日本大学商学部准教授。慶應義塾大学政策・メディア研究科修士課程修了。民間シンクタンク研究員，在ジュネーブ国際機関日本政府代表部，OECD 日本政府代表部専門調査員を経て現職。専門は国際経済法。

—執筆順—

複製許可および PDF 版の提供について

点訳データ、音読データ、拡大写本データなど、視覚障害者のための利用に限り、非営利目的を条件として、本書内容を複製することを認めます。その際は、出版企画編集課転載許可担当に書面でお申し込みください

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3 丁目 2 番 2

日本貿易振興機構 アジア経済研究所

研究支援部出版企画編集課 転載許可担当宛

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/reproduction.html>

また、視覚障害、肢体不自由などを理由として必要とされる方に、本書の PDF ファイルを提供します。下記の PDF 版申込書（コピー不可）を切りとり、必要事項を記入したうえで、出版企画編集課 販売担当宛にご郵送ください。折り返し PDF ファイルを電子メールに添付してお送りします。

ご連絡頂いた個人情報、アジア経済研究所出版企画編集課（個人情報保護管理者－出版企画編集課長 043-299-9534）において厳重に管理し、本用途以外には使用いたしません。また、ご本人の承諾なく第三者に開示することはありません。

アジア経済研究所研究支援部 出版企画編集課長

PDF 版の提供を申し込みます。他の用途には利用しません。

箭内彰子・道田悦代 編

『途上国からみた「貿易と環境」——新しいシステム構築への模索——』

研究双書 No. 610 2014年

住所 〒

氏名：

年齢：

職業：

電話番号：

電子メールアドレス：

途上国からみた「貿易と環境」
—新しいシステム構築への模索—

研究双書No.610

2014年3月28日発行

定価 [本体4200円 + 税]

編 者 箭内彰子・道田悦代

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2

研究支援部

電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

印刷所 日本ハイコム株式会社

©独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 2014

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN 978-4-258-04610-2

「研究双書」シリーズ

(表示価格は本体価格です)

609	国際産業連関分析論 理論と応用 玉村千治・桑森啓編	2014年	251p.	3,100円	国際産業連関分析に特化した体系的研究書。アジア国際産業連関表を例に、国際産業連関表の理論的基礎や作成の歴史、作成方法、主要な分析方法を解説するとともに、さまざまな実証分析を行い、その応用可能性を探る。
608	和解過程下の国家と政治 アフリカ・中東の事例から 佐藤章編	2014年	290p.	3,700円	紛争勃発後の国々では和解の名のもとにいかなる動態的な政治が展開されているのか。そしてその動態が国家のあり方にどのように作用するのか。綿密な事例研究を通して紛争研究の新たな視座を探究する。
607	高度経済成長下のベトナム農業・農村の発展 坂田正三編	2013年	236p.	2,900円	高度経済成長期を迎え、ベトナムの農村も急速に変容しつつある。しかしそれは工業化にともなう農村経済の衰退という単純な図式ではない。ベトナム農業・農村経済の構造的変化を明らかにする。
606	ミャンマーとベトナムの移行戦略と経済政策 久保公二編	2013年	177p.	2,200円	1980年代末、同時期に経済改革・開放を始めたミャンマーとベトナム。両国の経済発展経路を大きく分けることになった移行戦略を金融、輸入代替・輸出志向工業、農業を例に比較・考察する。
605	環境政策の形成過程 「開発と環境」の視点から 寺尾忠能編	2013年	204p.	2,500円	環境政策は、発展段階が異なる諸地域で、既存の経済開発政策の制約の下、いかにして形成されていったのか。中国、タイ、台湾、ドイツ、アメリカの事例を取り上げ考察する。
604	南アフリカの経済社会変容 牧野久美子・佐藤千鶴子編	2013年	323p.	4,100円	アパルトヘイト体制の終焉から20年近くを経て、南アフリカはどう変わったのか。アフリカ民族会議（ANC）政権の政策と国際関係に着目し、経済や社会の現状を読み解く。
603	グローバル金融危機と途上国経済の政策対応 国宗浩三編	2013年	303p.	3,700円	激動する国際情勢の中で、開発途上国が抱えるミクロ・マクロの金融問題に焦点を当て、グローバル金融危機への政策対応のあり方を探る
602	中国太湖流域の水環境ガバナンス 対話と協働による再生に向けて 大塚健司編	2012年	272p.	3,400円	水環境政策が急展開する中国太湖流域。ローカルレベルでの政策実施状況を検証し、コミュニティ円卓会議の社会実験をふまえて対話と協働による環境再生の可能性と課題を探る。
601	タイの立法過程 国民の政治参加への模索 今泉慎也編	2012年	234p.	2,900円	アジアにおいて法律はどのようにして生まれているのだろうか？政治対立で揺れ動くタイを事例に、国民の政治参加拡大のため模索されてきた立法制度改革とその実態を俯瞰する。
600	交錯する台湾社会 沼崎一郎・佐藤幸人編	2012年	374p.	4,600円	台湾社会はますます複雑になっている。そのまともりは強まるのか、それとも弱まるのか。エスニシティ、アイデンティティ、市民社会・社会運動からアプローチする。
599	現代インドの国際関係 メジャー・パワーへの模索 近藤則夫編	2012年	354p.	4,500円	インドは国際関係においてますます存在感を増しつつある。本書は多極化が進む国際関係においてインドの「大国化」の現状を多面的に検討し、「大国化」の意味を探る。
598	紛争と国家形成 アフリカ・中東からの視覚 佐藤章編	2012年	252p.	3,100円	紛争を単に破壊現象としてのみ捉えるのではなく、政治と社会にかかわる包括的なプロセスとして捉え直し、国家との関係を探求する紛争研究の新視角。
597	開発途上国と財政ガバナンス改革 小山田和彦編	2012年	380p.	4,700円	開発途上国において財政ガバナンス改革を実現するための鍵は何か。課題の整理を行うとともに理論モデルの構築および実証分析を通じてそれを明らかにする。